

# 令和元年度 事務事業実施結果一覧表

目標② みんなでつくる健やかなまち

新十津川町

令和2年10月

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
子育て支援の充実	誕生記念品贈呈事業	出生子の両親	町民のお子さんの誕生に対するお祝いの品を贈呈する。	・母村の木材を使った記念品(おもちゃ)を贈呈	924	0	0	0	924	住民課	戸籍保険G
子育て支援の充実	児童手当支給事業	町民 (中学生以下の児童を養育している方)	0歳から中学校修了前までの児童を養育している方に児童手当を支給する。(毎年6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当を支給)	・2月定時払時受給対象者 346人 ・2月定時払時対象延べ児童数 2,409人	78,332	66,030	0	0	12,302	保健福祉課	子ども・高齢者G
子育て支援の充実	子育て支援センター管理運営事業	未就園児とその保護者	子育て中の保護者の支援と、保護者同士の交流や仲間作りのため、育児に関する相談や情報提供、育児サークルの活動支援を行う子育て支援センターを設置する。	・年間延べ利用者数 4,225人 ・子育て支援センター通信「にこにこだより」の発行 6回 ・育児に関する相談 9件 ・だっこの会の協力による託児(22回139世帯153人の利用)	5,720	3,380	0	5	2,335	保健福祉課	子ども・高齢者G
子育て支援の充実	子ども生活応援事業	妊婦、高校生以下の子どもがいる世帯	子育て世帯の経済的支援と、町外への購買力流出抑制のため、満点になると町から4,500円の助成が受けられる得きっずカードを配布する。	・得きっずカードの配布 582世帯 ・満点になった得きっずカードの利用は1,770枚(全交付カード数の66.6%)	8,068	0	0	0	8,068	保健福祉課	子ども・高齢者G
子育て支援の充実	子ども・子育て支援事業	中学生以下の子どもを持つ世帯	子ども・子育て支援法に基づき、子育て支援等の事業計画を策定し、子育て環境の充実を図る。	・町子ども・子育て支援事業計画の印刷製本 120冊	159	0	0	0	159	保健福祉課	子ども・高齢者G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
子育て支援の充実	幼児教育無償化事業	無償化対象児童を監護する町民	子どもの生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の機会を保障するとともに、子育て世代の経済的な負担軽減を図る。	・保育園利用児童数 70人 ・未移行幼稚園等利用児童数 78人 ・無償化対象児童数合計 148人  ※3歳児以上の児童(幼稚園は満3歳以上)および非課税世帯の0~2歳児	18,279	13,929	0	930	3,420	保健福祉課	子ども・高齢者G
児童福祉サービスの充実	プレミアム付商品券事業	扶養外住民税非課税者・3歳未満児子育て世帯主	消費税・地方消費税率の10%への引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えをする。	対象者 非課税案内 1,023世帯1,448人 子育て世帯 111世帯123人 購入者 非課税390世帯557人 2,713セット購入 子育て44世帯47人 232セット購入	19,351	7,866	0	11,780	△ 295	保健福祉課	介護・福祉G
児童福祉サービスの充実	児童館管理運営事業	小学生及び中学生	児童に健全な遊び場を提供し、心身の発育を助長させ、集団行動や規律なども身につけることができるよう支援する。	・年間292日開館 ・登録人員 183人 ・延べ利用者 10,391人 ・児童館の管理 ・各学年のクッキング、バス遠足、じどうかんまつり、七夕まつり、クリスマス会、お楽しみ会など行事の実施	8,997	0	0	6	8,991	保健福祉課	子ども・高齢者G
児童福祉サービスの充実	放課後児童クラブ管理運営事業	保護者が就労などにより、日中留守家庭となる児童	保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童を対象として、遊びおよび生活を通して子どもの健全育成のため、保護者の代わりに家庭的機能の補完をした生活の場を提供する。	・年間252日開所 ・登録児童 59人 ・延べ利用者 4,538人 ・保護者負担金 1,000円/月	6,611	3,774	0	474	2,363	保健福祉課	子ども・高齢者G
児童福祉サービスの充実	新十津川保育園管理運営事業	共働きなどで子どもを家庭で保護できない世帯の児童(6か月から就学前まで)	家庭で保育に欠ける幼児・児童の健全な心身の発育を助け、親の就労活動を支援する。	入園児童 103人 ・入園、退園申請受付、許可 ・一時保育、延長保育の実施 ・保育料算定 ・納付書発布 ・障がい児保育判定 ・送迎申請受付、許可	115,577	1,012	16,000	15,337	83,228	保健福祉課	子ども・高齢者G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源	一般財源		
児童福祉サービスの充実	新十津川保育園増築改修事業	共働きなどで子どもを家庭で保護できない世帯の児童(6か月から就学前まで)	令和元年度に保育室等を増築改修して定員を増やし、早急に待機児童を解消する。	・保育園増築改修に向けた調査及び設計 ・工事期間の保育場所としての仮設園舎の設計及び設置	281,849	0	206,200	0	75,649	保健福祉課	子ども・高齢者G
児童福祉サービスの充実	保育所広域入所負担金	就学前児童	町内に在住の児童で町外の保育所入所を必要とする場合、市町間の協定に基づき当該保育施設への入所に係る経費を負担する。	・広域入所の負担 ・利用児童数 8人	3,487	1,081	0	0	2,406	保健福祉課	子ども・高齢者G
児童福祉サービスの充実	病後児保育広域連携負担金	保育園入所園児	病気の回復期になったものの集団保育がまだ困難な時に、保護者の子育て支援を図るため、滝川市と連携した専用の保育室で専門スタッフによる保育を支援する。	・登録児童 9人 ・利用児童 0人 ・施設維持管理費の負担	31	0	0	0	31	保健福祉課	子ども・高齢者G
児童福祉サービスの充実	子ども夢基金積立金	中学生以下の子ども	子どもの健全な育成の支援および子どもを安心して育てることのできる環境づくり(施設整備を除く。)の推進を図るため、新十津川町子ども夢基金運用利息を積み立てる。	・子ども夢基金の運用利子の積立	1,542	0	0	1,542	0	保健福祉課	子ども・高齢者G
障がい福祉サービスの充実	障害者自立支援事業	障がい者・障がい児	障がいのある方が自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう、サービスの利用などにより支援を行う。	・介護給付や訓練等給付等の障害福祉サービスの支給	269,297	196,970	0	15	72,312	保健福祉課	介護・福祉G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
障がい福祉サービスの充実	障害者自立支援医療(更生医療)費給付事業	身体障害者手帳交付者で特定の医療処置を受ける者(18歳以上)	障がい者の経済的支援を行う。	・医療費の一部を負担 25件	14,164	12,463	0	0	1,701	保健福祉課	介護・福祉G
障がい福祉サービスの充実	障害者自立支援医療(育成医療)費給付事業	特定の医療処置を受ける者(18歳未満)	障がい者の経済的支援を行う。	・医療費の一部を負担 0件	0	4	0	0	△4	保健福祉課	介護・福祉G
障がい福祉サービスの充実	障害者補装具費支給事業	身体障害者手帳交付者	障がいのある方が補装具の購入や修理の際、申請により給付する。	・補装具の給付 購入 15件 修理 8件	3,123	1,425	0	0	1,698	保健福祉課	介護・福祉G
障がい福祉サービスの充実	地域生活支援事業	障がい者・障がい児	障がいのある方が自立した日常生活や社会生活を送ることができるようサービスの利用などにより支援を行う。	・移動支援 4件 ・日中一時支援 2件 ・訪問入浴支援 0件 ・自動車改造費給付 0件 ・相談支援 2,332件 ・日常生活用具給付 39人(延べ395件)	11,380	3,826	0	0	7,554	保健福祉課	介護・福祉G
障がい福祉サービスの充実	寝たきり重度心身障害者等介護手当支給事業	重度心身障がい者などを介護する者	在宅生活を支援するため、寝たきり重度障がい者などの介護者に対し、経済的援助を図る。	・手当支給 1件 ・ケアマネージャーとの連携	180	0	0	0	180	保健福祉課	介護・福祉G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
障がい福祉サービスの充実	特別児童扶養手当支給事務	20歳未満の障がい児の保護者	特別児童扶養手当の支給について振興局との連絡を行う。	・手当支給事務について、書類などの取次支給認定者22人、うち支給停止1人	39	37	0	0	2	保健福祉課	介護・福祉G
障がい者社会参加の促進	北海道難病連負担金	北海道難病連	患者および家族を対象に、難病患者の社会的自立のため、難病検診・相談や医療講演会などの活動に対する支援を行う。	・北海道難病連の加入負担	10	0	0	0	10	保健福祉課	介護・福祉G
障がい者社会参加の促進	重症心身障害者(児)機能訓練支援事業	重症心身障害者(児)機能訓練施設に通所している者	重症心身障害者(児)が日常生活動作や運動機能などの訓練指導を受けるために機能訓練施設へ通所する際の交通費を助成し、現状の障害状態の維持、在宅生活の継続ができるよう支援する。	・交通費助成 2人(7回)	12	0	0	0	12	保健福祉課	介護・福祉G
障がい者社会参加の促進	精神障害者社会復帰施設等通所交通費支援事業	精神障がい者	在宅の精神障がい者の経済的負担を軽減するため、社会復帰施設への交通費を助成する。	・交通費助成 8人(970日)	367	0	0	0	367	保健福祉課	介護・福祉G
障がい者社会参加の促進	障害児通所支援事業所等通所交通費支援事業	障害児通所支援事業所などに通所している者	経済的な負担の軽減を図るため、障がいのある子どもが、障害児通所支援事業所へ通う際の交通費を助成する。	・交通費助成 26人延べ641回	162	0	0	0	162	保健福祉課	介護・福祉G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
障がい者社会参加の促進	身障福祉協会支援事業	身体障害者手帳交付者	身体障がい者の社会的自立、社会活動への参加促進および更生意欲の向上のため、身体障がい者の福祉増進を図る。	・身障スポーツ大会の参加 ・身障福祉大会の参加 ・社会参加研修への出席	33	0	0	0	33	保健福祉課	介護・福祉G
障がい者社会参加の促進	地域活動支援センター負担金	在宅の障がい者	就労することが困難な在宅の障がいのある方が生きがいのある生活を送るため、通所による生活訓練、作業訓練を行う日中活動の場を設ける。	・地域活動支援センターの運営費負担 あざれあ工房 8人 延べ1,195回 ぽぽろ 3人 延べ136回	6,512	0	0	0	6,512	保健福祉課	介護・福祉G
障がい者社会参加の促進	子ども通園センター負担金	在宅の障がい児	心身の発達や成長に遅れのある児童に対し、療育指導を行い、保護者に対しても必要な助言を行う。	・子ども通園センターの運営費負担 利用者24人 延べ480人	6,512	0	0	0	6,512	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の生きがい活動の充実	ふるさと学園大学運営事業	概ね60歳以上の町民	高齢者が充実した明るい笑顔が満ちあふれた生きがいのある生活を送るため、学習意欲の高揚や健康・体力の維持増進に努める。	・5月の入学式から3月の修了式まで、年間8回の講義を開催 入学者169人(延べ講義参加者859人)	548	0	0	34	514	保健福祉課	子ども・高齢者G
高齢者の生きがい活動の充実	ゆめりあ部会運営事業	概ね60歳以上の町民	高齢者の生きがいや健康づくりを図るため、趣味や特技を通して地域文化の向上や相互交流を目的に活動している高齢者の団体の活動を支援する。	10部会 部会員191人 ・小学生の長期休み期間中に、部会員と児童の交流を目的とした「ふれあい体験教室」の開催 4教室 ・ゆめりあ部会発表会の開催	38	0	0	0	38	保健福祉課	子ども・高齢者G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
高齢者の生きがい活動の充実	シニアいきいきクラブ運営事業	60歳以上の町民	元気で意欲あるシニア世代(60歳代)が新たな生甲斐、仲間などを見つける場を提供する。	・5月シニアいきいき遠足 ・8月染物・織物教室 ・10月エクササイズ教室 ・11月肉まんづくり教室 参加延人数 34人	45	0	0	12	33	保健福祉課	子ども・高齢者G
高齢者の生きがい活動の充実	福祉バス運営事業	概ね60歳以上の町民	高齢者の活動を助け、福祉の向上を図り、高齢者の身体への負担軽減のため、高齢者無料バス運行、ゆめりあ部会、ふるさと学園大学のための送迎を実施する。10人乗りと2台体制にする。	・総合健康福祉センターで開催される事業参加者の送迎 ・高齢者用無料バス運行 144日運行 667人乗車	1,529	0	0	0	1,529	保健福祉課	子ども・高齢者G
高齢者の生きがい活動の充実	長寿を祝う会開催事業	76歳以上の町民	広く町民がその長寿を祝い、高齢者の末永い幸せと健康を願い催事を行う。	・実行委員会を組織し、祝宴および慶祝該当者に記念品の贈呈を実施 ・慶祝者 334人出席(対象者 1,056人)	1,125	0	0	0	1,125	保健福祉課	子ども・高齢者G
高齢者の生きがい活動の充実	単位老人クラブ支援事業	概ね60歳以上の町民	地域の発展に寄与し、より充実した生活環境づくりを目指すため、老人クラブ活動を通じて、高齢者の生きがいと健康の保持増進を図り、高齢者が持つ豊富な知識と経験を生かした福祉活動を積極的に行う。	・17団体に対し活動費用の一部を助成	894	367	0	0	527	保健福祉課	子ども・高齢者G
高齢者の生きがい活動の充実	老人クラブ連合会支援事業	概ね60歳以上の町民	町内老人クラブ会員相互の融和および資質向上を図り、単位老人クラブ活動の活性化を目指す。	・活動費用の一部を助成	879	443	0	0	436	保健福祉課	子ども・高齢者G



施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
高齢者の介護予防の推進	介護予防訪問サービス事業	サービス対象者 介護予防・生活支援	要介護認定の要支援者および事業対象者のうち、日常生活において支援が必要な高齢者に対し、訪問サービスを提供する。	・現行サービス 実23人 延べ902人 ・短期集中訪問サービス 実0人 ・短時間訪問サービス 実0人 ・簡易訪問サービス 実2人 延べ63人	3,103	0	0	3,116	△ 13	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の介護予防の推進	介護予防通所サービス事業	サービス対象者 介護予防・生活支援	要介護認定の要支援者および事業対象者のうち、必要と認める高齢者に対し、心身機能向上や維持を図るため、通所サービスを提供する。	・現行型デイサービス 実26人 延べ902人	4,655	0	0	4,657	△ 2	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の介護予防の推進	生活支援サービス事業	サービス対象者 介護予防・生活支援	配食時の声かけにより、安否確認や見守りを行う。また、日常生活での困りごとなどに対し、介護予防サポーターにより、定期的な声かけやゴミ出しなどの支援を行う。	・社会福祉協議会が実施する、要支援者などへの給食サービス時の安否確認 実12人 延べ320人 ・介護予防サポーターによる相談・支援 実2人 延べ87人	76	0	0	85	△ 9	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の介護予防の推進	一般介護予防事業	65歳以上の高齢者	高齢者の閉じこもりを予防し、心身機能を維持向上するため、運動教室や集いの場の開催を委託により行う。また介護予防サポーター・ボランティアの活動を推進する。	地域介護予防活動支援事業の委託 ・スマイルアップ教室の開催(全行政区11会場) 参加者数5,929名 ・ボランティアポイント事業の推進 ポイント利用者52名	11,562	0	0	21,665	△ 10,103	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の介護予防の推進	地域包括支援センター運営事業	高齢者・家族	高齢者の介護などに関する相談窓口を設け、介護保険や介護予防活動、権利擁護など総合的に支援する。	・総合相談窓口(平日毎日)の開設 ・介護予防支援事業所の運営 ・介護保険、権利擁護などに関する専門的相談の実施	6,413	232	0	20,795	△ 14,614	保健福祉課	介護・福祉G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
高齢者の介護予防の推進	生活支援体制整備事業	町民	高齢者などが地域で生活していくために必要とされる地域資源の検討や調整などを行う生活支援コーディネーター業務を行う。	・地域課題の整理や具体策に向けての調査活動 ・地域での活動(通年) ・介護予防サポーター養成 34人	4,949	0	0	5,670	△ 721	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の介護予防の推進	認知症総合支援事業	高齢者・家族	認知症になっても自分らしく住み続けられる町を目指し、認知症初期集中支援事業や、認知症ケア・向上事業を行う。	・空知中部広域連構成市町と連携し、業務の専任職を雇用。砂川市立病院認知症疾患センターに業務の一部(専門医の雇用)を委託。 ・チーム会議 21回 ・本町民の支援者 実3人 ・認知症推進員配置 3人 ・認知症カフェへの助成	1,855	0	0	17,068	△ 15,213	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者の介護予防の推進	任意支援事業	高齢者・その家族	地域の実情に応じた高齢者支援を行う。 ①配食が必要な人が利用でき、定期的に状況が把握されている。 ②高齢者の成年後見等の申立てや報酬に係る経費の助成。	・社会福祉協議会が実施する、要介護者などへの給食サービス 実16人 延べ392人 ・審判請求の手續並びに成年後見制度の利用に要する費用の支給(成年後見制度利用支援事業) 利用者0名	40	0	0	96	△ 56	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者介護サービスの充実	地域福祉基金積立金	町民	地域福祉を推進し、福祉施策を拡充するため、町内民間団体が行う福祉事業を支援する。	・運用収益の積立	980	0	0	980	0	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者介護サービスの充実	高齢者除雪事業	70歳以上の高齢者・障がい者などの世帯	高齢者などの冬期間における不安の解消をし、在宅生活を支援する。	・避難経路確保のため申込者(70歳以上の世帯および障がい者世帯)の自宅玄関から道路までの除雪 利用世帯数 29世帯 実施回数 650回 ・自宅敷地内の除雪委託費の半額を助成(70歳以上の非課税世帯など) 助成世帯数 82世帯	6,291	0	0	224	6,067	保健福祉課	子ども・高齢者G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
高齢者介護サービスの充実	老人福祉施設入所措置事業	65歳以上の高齢者で環境上の理由や経済的理由によって居宅で養護を受けられない人	入所判定基準に該当する身体上もしくは精神上など環境上の理由または経済的理由により、居宅において生活することが困難な方に対し、養護老人ホームに入所措置する。	・措置者 4人	6,792	0	0	1,500	5,292	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者介護サービスの充実	緊急通報システム推進事業	75歳以上の方、65歳以上74歳未満のみの世帯、介護認定・障害者手帳をお持ちの方	在宅の高齢者などの日常生活の安全確保と不安解消を図るため、緊急通報装置設置の経費を助成する。	・緊急通報装置の設置台数 延51台	239	0	0	35	204	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者介護サービスの充実	在宅要援護者通院支援事業	要介護認定1以上の在宅高齢者で定期的に病院に通院している者(生活保護者、施設入所者を除く。)	在宅の高齢者の病院への定期通院を支援するため、定期通院に要する経費の一部を助成する。	・タクシーチケットの給付者数 延9人	62	0	0	0	62	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者介護サービスの充実	高齢者等居宅介護住宅改修費支援事業	要介護1または要支援の認定を受けた者。65歳以上の身体障害者のうち肢体不自由の者	高齢者および身体障害者の在宅生活の継続を図るため、住宅環境を整備する。	・20万円以上の住宅改修を行う者に対し、費用の一部を助成実績 2件	565	0	0	0	565	保健福祉課	介護・福祉G
高齢者介護サービスの充実	介護保険事業	65歳以上の高齢者・40～64歳の特定疾病罹患患者	1市5町による空知中部広域連合による介護保険制度の適切な運用を図り、介護保険サービスが必要な人に対し、サービスが過不足なく利用できる体制を整備する。	・空知中部広域連合との連携による各種申請受理、介護保険運営	124,486	0	0	0	124,486	保健福祉課	介護・福祉G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
高齢者介護サービスの充実	在宅医療・介護連携推進事業	町民	介護と医療の一体的な提供のための連携の推進と住民への普及啓発を行う。円滑な医療や介護を受けられるよう知識を普及啓発する。	・エンディングノートの普及 ・住民への普及啓発のための機関紙の発行 ・連携推進のための研修会の開催(3月予定中止)	638	0	0	2,640	△2,002	保健福祉課	介護・福祉G
疾病予防対策の充実	子ども法定予防接種事業	20歳未満の町民	伝染のおそれがある病気とまん延を予防するため、予防接種法に基づき予防接種を実施する。	・B型肝炎 延べ76人 ・ヒブ 延べ107人 ・小児肺炎球菌 延べ111人 ・BCG 26人 ・四種混合 延べ123人 ・二種混合 43人 ・麻しん・風しん混合1期(35人)・2期(49人) ・水痘 延べ72人 ・日本脳炎 延べ269人	6,983	0	0	6,983	0	保健福祉課	健康推進G
疾病予防対策の充実	インフルエンザ予防接種事業	①65歳以上および60～65歳未満で心臓で身体障害者手帳1級所持者②妊婦③中学生以下	抵抗力が弱い方を対象に、インフルエンザ罹患時の重症化を予防するため、インフルエンザ予防接種を実施する。	・65歳以上および60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器などで身体障害者手帳1級所持者 1,307人 ・妊婦 13人 ・中学生以下 延べ867人	6,642	0	0	850	5,792	保健福祉課	健康推進G
疾病予防対策の充実	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業	65歳以上の高齢者	肺炎球菌による肺炎の重症化を防ぐため、高齢者肺炎球菌予防接種を助成する。	・高齢者肺炎球菌(定期) 65.70.75.80.85.90.95.100歳および60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器などで身体障害者手帳1級所持者 63人 ・高齢者肺炎球菌(任意) 65歳以上で定期接種対象者以外4人	526	0	0	149	377	保健福祉課	健康推進G
疾病予防対策の充実	風しん予防対策事業	S37.4.2～S54.4.1生の男性	風しん抗体検査未実施の対象者に対し、抗体検査と抗体価が低い場合の予防接種の実施について助成する。	・風しん抗体検査119人 ・風しん第5期予防接種21人	734	280	0	0	454	保健福祉課	健康推進G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
疾病予防対策の充実	予防接種健康被害調査委員会開催事業	予防接種を受けたことにより健康被害にあった者	予防接種を受けたことにより健康被害にあったのかどうかを調査し、適切な判断を行うため、会議を開催する。	予防接種による健康被害がなかったため未開催	0	0	0	0	0	保健福祉課	健康推進G
疾病の早期発見と健康管理	保健事務	保健業務担当者	安全かつ円滑な保健事業の推進を図るため、三師会の会員が保健師など保健事業担当者に対して、医療的な指導助言を行なう。	・医療的な指導助言 年6回	5,194	794	0	0	4,400	保健福祉課	健康推進G
疾病の早期発見と健康管理	成人健康診査事業	20～39歳の町民・生活保護受給者などの医療保険に制度上加入できない者	生活習慣の改善を促し生活習慣病を予防するため、特定健診に準じた健康診査を実施する。	・若年者健診 137人 (20歳代)39人、(30歳代)98人 ・生活保護受給者 10人 合計147人	2,020	569	0	366	1,085	保健福祉課	健康推進G
疾病の早期発見と健康管理	成人健康診査2次健診事業	生活習慣病予備群対象者	生活習慣の改善を図り糖尿病などの生活習慣病を予防するため、詳細な健康診査を実施する。	・糖負荷検査 6人 ・微量アルブミン検査 5人 ・頸部エコー検査 9人 ・脈波図検査 8人 合計 延べ 28人	110	0	0	71	39	保健福祉課	健康推進G
疾病の早期発見と健康管理	がん検診事業	20歳以上の町民(子宮)30歳以上の町民(胃・大腸・肺)40歳以上の町民(乳)	がんの早期発見のため、各種がん検診を実施する。	・胃がん 407人 ・肺がん 695人 ・大腸がん 651人 ・子宮頸がん 234人 ・乳がん 233人 合計2,220人	8,882	0	0	1,491	7,391	保健福祉課	健康推進G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						国・道 交付金	地方債	特定 財源 その他	一般 財源		
疾病の早期発見と健康管理	後期高齢者健康診査事業	後期高齢者医療保険被保険者	北海道後期高齢者医療保険からの委託により、疾病の早期発見のため、後期高齢者健診を実施する。	受診者 181人	1,332	0	0	1,052	280	保健福祉課	健康推進G
母子保健体制の充実	妊産婦健康診査・相談事業	妊産婦	妊産婦が順調な経過を送るために、妊産婦健康診査の費用を助成するとともに、健康相談を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健診受診票利用者数 37人</li> <li>・産婦健診受診票利用者数 24人</li> <li>・出生数 23人</li> <li>・正産産での出生数 18人</li> </ul>	2,540	85	0	0	2,455	保健福祉課	健康推進G
母子保健体制の充実	乳幼児健康診査・相談事業	乳幼児・保護者	乳幼児の健康の保持増進を図るため、健康診査、健康相談、家庭訪問、健康教育を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【健康相談】</li> <li>・3～4か月児 30人</li> <li>・7～8か月児 30人</li> <li>・10～11か月児 31人</li> <li>・1歳2～3か月児 35人</li> <li>・2歳5～6か月児 28人</li> <li>【健康診査】※医師の診察あり</li> <li>・1歳8～9か月児 40人</li> <li>・3歳1～2か月児 32人</li> </ul>	577	72	0	0	505	保健福祉課	健康推進G
母子保健体制の充実	不妊治療費助成事業	一般不妊治療および特定不妊治療を行った夫婦	少子化対策の推進を図るため、不妊治療を受けている夫婦に対し、不妊治療費を一部助成し、経済的負担を軽減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般不妊治療 4件</li> <li>・特定不妊治療 1件</li> </ul>	372	0	0	372	0	保健福祉課	健康推進G
健康の増進	総合健康福祉センター管理運営事務	町民	高齢者、障害者などの保健福祉の向上を図るとともに、町民の健康づくりおよび文化活動の拠点となるべく施設の管理運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめりあ施設管理</li> <li>・各種点検</li> <li>・故障箇所修繕</li> <li>・貸館業務</li> <li>・年間利用者数44,832人</li> </ul>	119,140	0	0	78,718	40,422	保健福祉課	子ども・高齢者G

施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
健康の増進	健康づくり対策事業	町民	生活習慣病などによる医療費の増大を抑制するため、日常生活における運動の取り組みや食生活の改善などを重点に町民の健康づくりへの啓発を行う。	保健師・栄養士による生活習慣病予防・食生活改善のための健康相談・栄養相談の実施	3,662	0	0	410	3,252	保健福祉課	健康推進G
健康の増進	栄養指導事業	町民	食生活の改善と栄養・健康に関する意識の向上を図るため、栄養指導を実施する。	町と食生活改善推進員協議会の連携で健康づくり事業を実施 ・食と健康教室 15人 ・食育シアター 249人 ・親子クッキング教室 33人 ・学童栄養教室 53人 ・食育の日PR 241人 ・中学校食育教室 117人 参加者数合計 708人	620	0	0	10	610	保健福祉課	健康推進G
健康の増進	健康体力増進室管理運営事業	15歳以上の町民・町外者(中学生は不可)	体力づくりの意識の高揚と筋力の維持のため、健康体力増進室の管理・運営を行なう。	・開室日 271日 ・利用者 8,186人	3,243	0	0	1,139	2,104	保健福祉課	健康推進G
国民健康保険、後期高齢者医療の安定的運営	後期高齢者医療療養給付費負担金	後期高齢者医療保険被保険者	後期高齢者医療被保険者に関する療養給付費の12分の1を広域連合に納める。	・療養給付費の負担	126,383	0	0	0	126,383	住民課	戸籍保険G
国民健康保険、後期高齢者医療の安定的運営	国民健康保険特別会計繰出金	国民健康保険被保険者	国民健康保険事業の安定的運営を図るため、保険基盤安定負担金、人件費や事務費等を国保特別会計へ繰り出す。	・一般会計から特別会計へ繰出	70,938	34,504	0	0	36,434	住民課	戸籍保険G



施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
国民健康保険、後期高齢者医療の安定的運営	後期高齢者医療特別会計繰出金	後期高齢者医療保険被保険者	後期高齢者医療制度の安定的運営を図るため、保険基盤安定負担金、人件費や事務費等を後期高齢者医療特別会計へ繰り出す。	・一般会計から特別会計へ繰出	34,004	22,564	0	0	11,440	住民課	戸籍保険 G
医療受診体制の充実	訪問看護事業	訪問看護利用者	住み慣れた自宅での療養生活を継続するため、訪問看護サービスの提供体制を確保する。	・総合在宅ケア事業団運営費の負担 ・訪問看護ステーション利用者交通費の助成 実2人 延52回	729	0	0	0	729	保健福祉課	介護・福祉 G
医療受診体制の充実	救急医療啓発普及事業負担金	町民	救急医療体制の確保を図るため、休日および夜間の診療を行う在宅当番医にかかる経費を負担する。	・滝川市医師会、空知医師会の運営費負担 滝川市医師会 449,034円 空知医師会 191,244円	641	0	0	0	641	住民課	戸籍保険 G
医療受診体制の充実	広域救急病院群輪番制運営事業負担金	町民	休日または夜間の重症患者の医療受診態勢の確保を図る。	・参加病院(滝川市立、砂川市立、あかびら市立、市立芦別、滝川脳神経外科)の運営費負担	275	0	0	0	275	住民課	戸籍保険 G
医療受診体制の充実	小児救急医療支援事業負担金	小児	休日または夜間の小児救急患者の受入れ態勢の確保を図る。	・参加病院(滝川市立、砂川市立、あかびら市立)の運営費負担	48	0	0	0	48	住民課	戸籍保険 G



施策名	事業名	事業内容			決算額(千円)					課名	グループ名
		対象	目的・概要	主な事業実績	合計	内訳					
						交付付・金道	地方債	特定財源 その他	一般財源		
医療受診体制の充実	子ども医療費助成事業	乳幼児・小学生・中学生・高校生	経済的負担を軽減し、疾病の早期診断と早期治療を促進して子どもの健康向上を図るため、医療費(保険診療分)を保護者に助成する。	・受給者証の新規交付、年次更新 R2.3.31現在 785人 ・医療費の助成(医療機関に支払)	21,007	3,077	0	63	17,867	住民課	戸籍保険G
医療受診体制の充実	重度心身障害者医療費助成事業	身体障害者手帳の交付を受けた1・2・3級の一部の者・療育手帳の重度障がい者・精神障害者手帳1級の者	経済的負担を軽減し、疾病の早期診断と早期治療を促進して重度心身障がい者の健康の向上を図るため、医療費(保険診療分)を助成する。	・受給者証の新規交付、年次更新 R2.3.31現在 172人(65歳未満49人、65歳以上123人) ・医療費の助成(医療機関に支払)	12,312	4,891	0	1,345	6,076	住民課	戸籍保険G
医療受診体制の充実	ひとり親家庭等医療費助成事業	年度末で18歳以下または19歳～20歳の子を扶養、監護している配偶者のいない母(父)・年度末で18歳以下の子・19歳～20歳で親に扶養されている子	経済的負担を軽減し、疾病の早期診断と早期治療を促進し、母子(父子)家庭等の健康の向上を図るため、医療費(保険診療分)を助成する。	・受給者証の新規交付、年次更新 R2.3.31現在 225人(親86人、子139人) ・医療費の助成(医療機関に支払)	2,298	949	0	0	1,349	住民課	戸籍保険G
医療受診体制の充実	未熟児養育医療費助成事業	母子保健法第6条第6項に規定する未熟児で医師が入院養育を必要と認めた未熟児	正常な新生児に比べ疾病に罹りやすい未熟児に対し適切な処置を講ずるため、医療費の一部を助成する。	・医療券の交付 0人 ・医療費の助成(医療機関に支払)0円 ※令和元年度は実績なし	0	0	0	0	0	住民課	戸籍保険G